

第33回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 令和3年9月21日(火) 18時～19時
2. 開催場所 タスパークホテル 緋 (山形県長井市館町北 6-27)
3. 委員出席 委員総数 : 7名
欠席委員 : 0名
出席委員 : 番組審議会委員会会長 勝見英一郎
番組審議会委員会副会長 齋藤 喜内
番組審議会委員 寺嶋 宏武
番組審議会委員 村田 裕子
番組審議会委員 横山 照康
番組審議会委員 清水 幸広
番組審議会委員 新野 弘明
放送事業者側出席 黒澤 栄 (代表取締役)
高石 仁光 (プロデューサー)
4. 議題
 - (1) 代表者挨拶
 - (2) 御審議
 - (3) その他
5. 議事の概要
 - (1) 経過報告
 - (2) ご審議
審議対象番組 : ひるらじ「いいでいず」YouTube LIVE ライブ配信
放送日 : 毎週木曜日 午後12時30分頃～ 生放送
(飯豊町提供コーナー)
 - (3) 意見交換
 - (4) 次回の放送番組審議会日程についての確認

(2) 御審議

<審議における委員の主たる意見、質疑>

(事務局)

木曜レギュラーのソラシド（吉本芸人）が仕事のため東京と山形を行き来する回数が多い、Zoomでラジオ出演を行っていたのを期にスタジオの様子を公開したいとYouTube配信を7月より開始した。

(委員 A)

ラジオで聴いた感じと映像（YouTube）で見た感じでは印象が変わる。話の途中でカメラに向かって写真を見せることで、ラジオでは伝えきれない部分を補っていた。放送がどのような形で運行しているのか、出演者がどんな表情で話しているのかがわかってよかった。今後、いろいろな可能性があるなど感じた。

(委員 B)

大変いい取り組みだと思った。私もこういう事（YouTube配信）をしていると知らなかったなので、まだまだPR不足だと思う。動画も有効に活用して欲しい。

(委員 C)

ラジオだけでなく動画も流せるのは会社の強みだと思う。仕事中にラジオを聴けない会社員の人も昼休みにYouTubeを視聴できる。音だけでなく映像もあるので、話が分かりやすい。もっと積極的に取り組んでよいと思う。

(委員 D)

話や映像で出演した企業の姿勢（地域貢献）が良く伝わった。映像があるとスタジオの様子や商品について理解が深まるように感じた。

(委員 E)

カメラの位置や移動についてはスムーズでないところがあった。映像からゲストさんの仲の良さや人柄の良さが伝わってきた。音声と映像の相乗効果があってよかった。

(委員 F)

ツカミとオチがはっきりしていないので、今回のゲストやどういう話題なのか分からないまま話が進んで釈然としない思いがした。係わりの無い人には係わりのない話で何を話しているのかわからない。

(事務局)

芸人さんが話を横に反らせてしまった部分があるが、パーソナリティがその分、話の補足を行うよう努めていきたい。

(委員 G)

(YouTube 配信への) PR をしていると思うが、知らないという委員が多かったのもっと丁寧に PR した方が良いのではないか。

(事務局)

全戸配布の番組表やラジオでは PR してきたが、もっと浸透するように工夫していきたい。

(3) 意見交換

- ・周年のイベントは計画しているのか。

(事務局)

コロナ禍ということもあり、イベント開催は難しい面があるが、何らかの形で実現できるよう考えていきたい。

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・特になし

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：令和 3 年 11 月 22 日 (月)

9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・審議会の回数は四半期に 1 回
- ・第 34 回放送番組審議会 令和 3 年 12 月 6 日 (月) 開催予定
開場 タスホテル 18:00～